

授業科目 社会調査

【担当教員名】 濱野 強	対象学年	3	専攻	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

保健医療福祉分野においては、利用者に提供するサービスの必要性に対して関心が高まっている。そうした場合に、単に量的側面にとどまらず、近年においては質的側面に対しても具体的に明らかにすることが求められつつある。
そこで、本講義においては、社会調査の手法における基礎的知識の習得を通して、実際に社会調査を実施することが可能になることを目指すとともに、その理論的解釈のための基礎的知識の取得をも目指すこととする。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

1. 社会調査法の役割を理解する
2. 社会調査法と保健医療福祉サービスの関連性を理解する
3. 調査デザインを理解する
4. 標本抽出の論理を理解する
5. 調査票の作成方法を理解する

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション他		講義・ディスカッション
2	社会調査の役割	1	講義・ディスカッション
3	社会調査と保健医療福祉サービスⅠ（総論）	2	講義・ディスカッション
4	社会調査と保健医療福祉サービスⅡ（事例）	2	講義・ディスカッション
5	調査の目的について	3	講義・ディスカッション
6	調査設計の手順について	3	講義・ディスカッション
7	分析単位について	3	講義・ディスカッション
8	全数調査について	4	講義・ディスカッション
9	標本調査について	4	講義・ディスカッション
10	標本調査の種類について	4	講義・ディスカッション
11	標本と分析手法との関連性について	4	講義・ディスカッション
12	調査票の作成方法について（総論）	5	講義・ディスカッション
13	調査票の作成方法について（尺度）	5	講義・ディスカッション
14	まとめ		講義・ディスカッション

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	特に指定しない			
参考書	特に指定しない			
その他の資料	必要に応じて授業内に配布する			

【評価方法】 教場試験 授業への参加度	【履修上の留意点】 授業時間内の積極的な取り組みを望む。
---------------------------	---------------------------------